

エコリーフPCR-WG 募集に関するご連絡

<製品分類名:「防火戸用耐熱結晶化ガラス」>

今回、エコリーフ環境ラベルプログラムでは、「防火戸用耐熱結晶化ガラス」に関する新たなPCR(製品分類別基準)を策定することとなりましたので、PCRワーキンググループの募集に関するご連絡をさせていただきます。

・エコリーフとは？

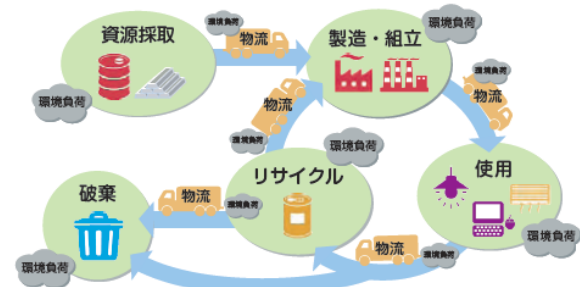


エコリーフとは、国際規格であるISO14025に準拠した日本版タイプⅢ環境ラベルです。タイプⅢ環境ラベルは、定量的製品環境負荷データの開示する第三者検証ラベルになります。日本版タイプⅠ環境ラベルにはエコマークなどがあります。

エコリーフプログラムでは製品の定量的環境データをLCAの手法で把握し、それを統一された形式で整理し、インターネットを通じて開示し、消費者に評価してもらうことを基本としております。

・LCA(ライフサイクルアセスメント)とは？

LCAは、国際規格ISO14040にて規格化されており、対象とする製品を生み出す資源の採掘から素材製造、生産だけでなく、製品の使用・廃棄段階まで、ライフサイクル全体(ゆりかごから墓場まで[from the cradle to the grave])を考慮し、資源消費量や排出物量を計量するとともに、その環境への影響を評価する手法です。



図：製品ライフサイクル

・PCR(製品分類別基準)とは？

製品分類別基準(PCR [Product Category Rule])とは、エコリーフ環境ラベルを企業間で公平に作成するために製品分類ごとに作成するルールのことです。

このPCRにおいて、右の5つを制定しています。

- ①製品および製品に含まれる部品等の対象範囲
- ②データ収集に関する要件および範囲
- ③適用するアロケーション、カットオフ等のLCA計算上の諸条件
- ④適用する原単位、特性化係数の特定
- ⑤公開項目の特定および表示方法の設定

・PCR-WG募集のご連絡

今回、企業の方からのご提案で下記のPCRワーキンググループのメンバーを募集しております。

製品分類名: 防火戸用耐熱結晶化ガラス

内容説明: 防火戸と同等の防火性能を有する耐熱結晶化ガラスを用いたガラス建材。

外装用、内装用の設置場所やサッシに取り付けたもの有無を問いません。

- ・参加頂きたい方 : 原則として各社様ごとにLCA及び製品知見の有する方。
(LCA担当者1人、製品ご担当者様1人の計2人など)
- ・作業負荷 : 約3ヶ月の期間で、最大4時間の会議を3回程度。
- ・コスト負担 : 参加費などはございませんが、開催地までの往復交通費はご負担お願いいたします。
- ・開催予定地 : 主として当協会(住所詳細はお問合せに記載)
- ・コンサル : PCR作成に関して必要な場合のみ別途PCR作成に関するコンサルもいたします。
コンサル料金に関しては下記の連絡先までお問合せ下さい。

お問合せ

一般社団法人 産業環境管理協会 LCA事業推進センター エコリーフ事務局 (担当:伊藤・根岸)

E-mail : ecoleaf@jemai.or.jp

Tel : 03(5209)7712 Fax : 03(5209)7716

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目2番1号 (三井住友銀行神田駅前ビル7階)

募集期限:2016年6月14(火)まで